

かいきょうさんかんのんじ かいきょうじ
開鏡山観音寺（開鏡寺）

所在地：淡路市 岩屋



開鏡山観音寺本堂 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

開鏡寺は、西国三十三ヶ所霊場の打ち納め札所で、本尊は約1200年前に創られたものであると言われています。毎年1月第3日曜日に行われる祭礼「湯立て神楽」が有名で、行者が熱湯にひたした笹を振り、そのしぶきを浴びると無病息災に暮らせると言い伝えられています。笹は、家に持ち帰り門に飾って一年の無事を祈ります。「湯立て神楽」は、400年以上の歴史があると伝えられ、毎年多くの参拝客で賑わいます。

開鏡寺周辺は、藩政時代から牛馬の放牧が盛んで、源頼朝が佐々木四郎高綱に与えた名馬「生月」の碑があります。開鏡寺周辺で生まれた「生月」に乗り、高綱は、源平の宇治川合戦に一番乗りしました。明治維新後もその伝統を受け継ぎ、軍馬を産出していました。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - ✓ 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路IC下車、県道155号線を西に進み、車で約10分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図